



2018年10月23日

報道関係者 各位

## Press Release

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社

# マジックソフトウェア・ジャパンと富士通 超高速開発ツール「Magic xpa」のクラウド化と SMB 市場拡大のため連携

## ～アプリケーション・プラットフォームのクラウドサービスを立ち上げ共同ビジネス推進～

エンタープライズ・アプリケーションプラットフォームとビジネス・インテグレーション基盤のグローバルプロバイダー、マジックソフトウェア・エンタープライゼス (NASDAQ:MGIC) の日本法人である、マジックソフトウェア・ジャパン株式会社 (本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐藤 敏雄 以下マジックソフトウェア) は、富士通株式会社 (本社：東京都港区、社長：田中達也 以下、富士通) のクラウドサービスである FUJITSU Cloud Service for OSS 上で、マジックソフトウェアのビジネスアプリケーションのための超高速開発ツール「Magic xpa Application Platform」(以下、Magic xpa：マジック エクスピーエー)の実行・開発環境の新サービスを提供し、中堅・中小企業向けクラウドビジネス拡大に向けたマーケティング・および販売活動を共同で行います。

### 協業の背景と目的

国内 800 社以上のパートナーを通じ約 4 万社の企業へ導入されている Magic xpa は、超高速開発ツールの市場調査で、実行エンジン型開発ツールの販売実績で 3 年連続トップシェアを継続しております。(ミック経済研究所：『アジャイル開発で注目される超高速開発ツールの市場動向 2018 年度版』)

様々な業種・業務に特化した 300 種を超えるパッケージソフトウェアが Magic xpa で開発され、主にオンプレミスで導入されていますが、現在、多くの企業ユーザーはクラウド上でのシステム構築/運用、および SaaS 提供が求められるようになってきているため、Magic パートナーはクラウドへのビジネス基盤の移行が求められています。

マジックソフトウェアは、高信頼性・高可用性を実現する富士通のクラウドサービスである FUJITSU Cloud Service for OSS 上に、Magic xpa の開発・実行環境を新たにサービス化します。これにより、業務アプリケーションのクラウドへの移行と展開、ユーザー企業へのサービス提供・販売が容易になります。



また、富士通は、新サービスおよび新サービス上で展開されるアプリケーションの「FUJITSU MetaArc Marketplace」上での販売とマジックソフトウェアとの共同拡販により、中堅・中小企業における市場拡大を図ります。

## 今後の予定

### <活動予定>

- ・10月24日開催のマジックソフトウェア主催イベント：「Magicians Meeting 2018 in Tokyo」をはじめ、名古屋・大阪・福岡、その他の地域における Magic パートナー会にて、富士通より両社のパートナーシップについて発表。
- ・富士通パートナーと Magic パートナーとのビジネスマッチングを推進

### <サービス提供>

Magic xpa の開発・実行環境：「Magic xpa on Fujitsu Cloud Service」を、2019年第1四半期よりリリース予定

## 富士通株式会社 執行役員 クラウドサービス事業本部長 太田雅浩 様からのコメント

富士通はマジックソフトウェア・ジャパン様の「Magic xpa」のクラウドサービス化を歓迎いたします。基幹システムのニーズに対応した高信頼・高可用性の FUJITSU Cloud Service for OSS と超高速開発ツールとして国内トップシェアの「Magic xpa」がクラウド上で創り出す新たなアジャイル開発環境により、マジックソフトウェア・ジャパン様のパートナー企業様を含むエコシステムを通じて、お客様の業務システムのクラウド化ニーズに応えてまいります。

## 富士通株式会社からのプレスリリース

本日、富士通株式会社から、以下のプレスリリースが発表されております。

「マジックソフトウェア・ジャパン社、当社の「FUJITSU Cloud Service for OSS」を新サービスのクラウドサービス基盤として採用」

<http://pr.fujitsu.com/jp/news/2018/10/23.html>



## Magic xpa Application Platform について

<https://www.magicsoftware.com/ja/app-development-platform/xpa/>

ビジネスアプリケーション開発基盤として 30 年以上の実績と高い開発生産性を誇る超高速開発ツールです。日本国内では 800 社以上のパートナーを通じて、4 万社以上の企業に Magic xpa で開発された業務アプリケーションが導入されています。

また、300 種以上の業務パッケージソフトウェアの開発基盤として 20 年以上利用されていることは、製品の品質・信頼性、及び過去のアプリケーション資産の継承性の高さを証明しています。

## マジックソフトウェア・ジャパン株式会社について

<https://www.magicsoftware.com/ja>

イスラエル本社を中心に、全世界 50 カ国以上のビジネスネットを持つマジックソフトウェア・エンタープライゼス (NASDAQ : MGIC) 100% 出資による日本法人です。超高速開発ツール「Magic xpa」と、システム連携プラットフォーム「Magic xpi」の開発・販売を核に、さまざまなソリューションとサービスの提供を行っています。

現在、東京（本社）、札幌、仙台、信越、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡の全国主要 9 都市に拠点を構え、全国 800 社以上のパートナーを通じて製品を販売し、サポートおよびコンサルティング・サービスの提供を行っています。

本社所在地 : 東京都新宿区北新宿二丁目 21 番 1 号 新宿フロントタワー24 階

代表 : 代表取締役社長 佐藤 敏雄

事業内容 : 開発ツール分野 : Magic xpa、および関連製品の仕入/製造、販売業務

連携ツール分野 : Magic xpi の仕入/製造、販売業務

プロフェッショナルサービス : ツール製品の教育、サポート業務 他

## プレスリリースに関するお問い合わせ先

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社      マーケティング部 渡辺（わたなべ）

[twatanabe@magicsoftware.com](mailto:twatanabe@magicsoftware.com)

Magic、および Magic xpa、Magic xpi は、マジックソフトウェア・ジャパン株式会社の登録商標です。  
その他、記載されている会社名、製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。